

「うちどく」通信～2024.6～〔筑南小学校 毎月7日はうちどくの日〕



提出数(欠席)/人数

1年	14/17	2年	9(1)/14	3年	13(2)/18	4年	12/12
5年	18/19	6年	20(2)/24	全校	86(5)/104		

1年 N・Y 『いちにちこんちゅう』 Eふ ふくべあきひろ/作 PHP 研究所 読んだ人:Y 聞いた人:お母さん

Y:しゅじんこうがいろいろなむしになっていたのしそうでした。

お母さん:虫が大好きな子どもたち。一日体験できるなら「何の虫になりたい?」と聞きながら読みました。色んな虫の生き方がわかって、「虫さんたちも大切だね」って子どもたちに話しました。

1年 Y・K 『きせきの一本松』 Eの のはらあい/文・絵 俵慶 読んだ人:お母さん 聞いた人:K

K:一本の松がのこったからすごいとおもいました。

お母さん:大きな地震も津波も体験した事がない子どもが本を読んで、大きな松にやんが1本しか残らなかってことで、すごくこわいことだと感じてくれたみたいです。

2年 T・Y 『かわいそうなぞう』 Eつ つちやゆきお/ぶん 金の星社 読んだ人:Y・お母さん 聞いた人:Y

Y:かなしいきもちになりました。せんそうはだめです。

お母さん:内容が戦争中の話で本人にはよくわからなかったようですが、どんな気持ちになった?戦争って家が焼けたり学校に行けなくなったりするんだよ。戦争は良いこと?悪い事?と質問しながら読みました。今はわからなくても繰り返していくうちに平和の尊さを感じられるようになってくれたらいいなと思います。

2年 Y・Y 『たんごであそび』 83カ 学研 読んだ人:Y 聞いた人:お母さん

Y:えいごがたくさんあってべんきょうになりました。

お母さん:親子で一緒に問題をだしあい、楽しみながら勉強ができました。

3年 O・K 『ハナミズキのみち』 Eあ あさぬまみきこ/ぶん 金の星社 読んだ人:K 聞いた人:お母さん・妹

K:はじめはなにもおこらずきれいなけしきだったけど、あとからつなみがきて、つらい思いがあってかわいそうだと思いました。これから本の中の人たちみたいにつなみにまきこまれたくないと思いました。

お母さん:とても綺麗な海や松原の絵本できれいだなあと考えていたら、とてもつらい出来事が起きて悲しかったです。ぼくがお母さんを励ましハナミズキを植えてねというシーンは心に残りました。

3年 F・H 『じゃんけんぽんのおともだち』 Eお

オノガワアサコ/文 岩崎書店 読んだ人:H 聞いた人:お母さん

H:パーがおくれてきたとき、グーとチョキがけんかをしているのを見て「なかなかおもしろいよ」と、とパーがとめてくれました。パーはやさしいんだと思いました。

お母さん:本に出てくる登場人物が全員手だったので面白かったです。喧嘩しても仲直りして、また一緒に遊べるのは素敵だなと思いました。

4年 M・S 『なっとうさんがね・・・』 Eと とよたかずひこ/さく 童心社 読んだ人:S 聞いた人:お母さん

S:なっとうのねばねばがおもしろかったです。ほかにも「たまごさんがね」とか「おにぎりくんがね」とかいろいろあるのでよみたいです。

お母さん:ねばねばでくっついてたなっとうが、一粒落ちそうになったのを見て、みんなで助け合っていたのがかわいかったです。最後はお著に助けられました。みんななかよしでよかったです。

4年 M・H 『おたすけこびととおべんとう』 Eな

なかがわちひろ/文 徳間書店 読んだ人:H 聞いた人:お母さん

H:おべんとうがいっぱいあっておいしそうでした。こびとたちが船に乗っておべんとうをひょうたんいけのたんぽぽじままでとどけているのがすごいと思いました。「おたすけこびと」シリーズはいっぱいあるから、ほかのおたすけこびとも読みたいです。

お母さん:100匹くらいのこびとが協力し合い、お弁当を忘れた男の子に届けるお話でした。心あたまる本でした。

5年 N・M 『はたらく細胞』 Eし 清水茜/原作 講談社 読んだ人:M 聞いた人:お母さん

M:身体の中で細胞たちが働いてくれているから私たちは健康に生活できているんだと改めてわかりました。

お母さん:身体の中の仕組みが絵で描かれていてとても分かりやすく読みやすかったです。赤血球を信頼している白血球がかっこよかったです。

5年 K・Y 『あいさつ団長』 Eよ よしながこうたく/さく 長崎出版 読んだ人:Y 聞いた人:お母さん

Y:あいさつは大事だと思いました。

お母さん:絵がおもしろくて楽しかったです。あいさつは人と人が仲良くなるための第一歩。いい事を学びました。自分からあいさつできるようになってもらいたいです。

6年 A・H 『すきなことがてなこと』 Eあ 新井洋行/作 くもん出版 読んだ人:H 聞いた人:お母さん

H:人それぞれすきなこと、にがてなことがあって、にがてなことをすきに変えられるようにしていきたいと思いました。私が好きなことが苦手な人もいるからその時は手伝ったり一緒にしたりしたいなと思いました。

お母さん:できることできない事、好きなこと嫌いな事人それぞれ。出来ない人をできる人がフォロー一緒に努力しあえるようになればいいなと思いました。

6年 T・H 『ナイチンゲール』 28カ 長谷川敏彦/監修 小学館 読んだ人:H 聞いた人:お母さん

H:ナイチンゲールは人のために思い、なりたい夢を追いながら夜があけるまで医学の勉強をしていたことを尊敬しました。将来の夢はちがうけど、私もナイチンゲールのように勉強をがんばってたくさんの人を助け、みんなに好かれる人になりたいです。

お母さん:私も学生の頃、ナイチンゲールの覚え書きを読みました。ナイチンゲールの人生をわかりやすく、漫画にしてありとてもよかったです。看護師の仕事はきたない仕事だと言われた時代に自分の理想とする看護を追求し、患者さんによりそう姿がたくさんの人々の心を動かしたのだなと思いました。今でも人としてとてもあこがれる偉人の一人です。